

職員インタビュー 『県のシゴト、私のユメ』

看護師・助産師

専任教員として、学生達を一人前の看護師・助産師として送り出していきたい



林 美香

衛生専門学校

R3年 採用 現所属

岐阜県庁を志望された動機を教えてください

看護師・助産師の資格を活かし、学校教育に携わることができると考え、志願しました。母校である専門学校で働く機会を得て、懐かしさもありつつ、今の時代の学生を育成していくことへの期待と責任を感じながら、学校教育に携わっていきたいと思います。

現在の仕事内容を教えてください

現在は、第一看護学科に所属し、専任教員養成講習会に参加しています。期間は9か月間で、専任教員になる為の学習や実際の看護学校に教育実習に行くなど、より実践に近い状態で研修を行っており、研修終了後からは、専任教員として実際に学校で授業や演習などを行っていくこととなります。

困難な事例があったときにどうやって解決されましたか

教員の経験がないため、不慣れなことも多くありますが、その都度、先輩教員や上司に相談し、解決するようにしています。多忙な中でも、困ったことがあれば、丁寧に教えてくださり、安心して業務を行うことができています。研修中は、同期と試行錯誤しながら解決しています。職場は違えど、同じ志を持った仲間がいることは心の励みになります。

今後実現したい夢はなんですか

専任教員として、学生と信頼関係を築きながら育成し、その学生達を一人前の看護師・助産師として送り出していきたいです。

警察行政

幅広い知識を身に付け、どんな事例にも対応できる人材を目指します



加藤 夕貴

会計課

H31年 採用 郡上警察署
R 3年 現所属

入庁前と入庁後のギャップはありましたか

岐阜県職員の中でも、警察行政と聞くと、どんな仕事をするのか不明瞭な部分が多いかと思われます。採用後は警察官と共に警察学校に入校しますが、それもいい経験になりました。警察行政は、警察運営に必要な多種多様な業務に携わる機会があり、警察本部や警察署への異動もありますので、環境の変化は大きいですが、面白みの一つでもあります。

一番印象に残っている仕事を教えてください(前職含)

警察署で働いていた時は、拾得物業務をはじめ、県民の方々と接する機会が多かったです。そんな中で、失くした落し物が見つかり喜んでいただける姿や、落し物を拾って届けてくださる姿には、何度も心が温かくなりました。

仕事とプライベートをどのように両立されていますか

職場全体で、年次休暇や特別休暇等、積極的な休暇取得の促進を行っており、オンとオフをはっきりさせ、働くことができています。休日は、趣味の時間や、友人や家族との時間を過ごし、とてもリラックスできています。

今後実現したい夢はなんですか

岐阜県の安全・安心を守る警察の仕事が滞りなく進むよう、会計業務をはじめ、幅広い知識を身に付け、どんな事例にも対応できる人材を目指します。

小中学校等事務職員

県内全域の事務職員と協力しながら、より一層学校経営に参画できるよう取り組みたい



澤田 和磨

可児市立今渡北小学校

H31年 採用 現所属

入庁前と入庁後のギャップはありましたか

以前から教育の分野に興味があり、学校で唯一の行政職として前職(市役所職員)の経験を活かした仕事ができないかと思い志望しました。実際の勤務では、決まった業務以外に、企画・提案などのプレゼンや、校内設備の軽微な修繕など、自ら考えて行動することが多く、想像以上に多方面で学校を支える仕事だと感じています。

仕事をする上で大切にしている考え方やポリシーを教えてください

計算や文書の作成など正確性が求められるため、何が根拠になるかを考えながら自分の答えが出せるようにしています。また、コミュニケーションも大切にしています。教職員、児童、保護者や周りの学校事務職員とも日ごろから何気ない会話など、自ら進んで関わることで自分の仕事が円滑にできていると感じています。

困難な事例があったときにどうやって解決されましたか

問題の原因と解決策を考え、まずは自ら行動するようにしています。先生から「Wi-Fiが使えない教室がある」と相談を持ち掛けられた時は、教育委員会と連携し、ケーブルの配線など行い環境を整えました。一人で解決できない事例は、悩まずに周りの人に相談をすることで、自分にはない発想と経験から、早く解決することができました。

今後実現したい夢はなんですか

事務職員には保護者や地域住民、関係機関との連携などが以前にも増して求められています。コミュニケーションを活かし、県内全域の事務職員と協力しながら、より一層学校経営に参画できるよう取り組みたいです。